昔も今も！プロ野球

平成6年5月24日(火)～6月24日(金)

昨年来の J リーグ人気に押され気味といわれるプロ野球。しかし、多くのファンに半世紀以上にわたって、そして現在も、ヒーローと夢と興奮を与え続けてくれていることは間違いありません。ここに展示した当館の所蔵資料からも、そのことがよく伝わってくるのではないのでしょうか。

展示資料リスト

<>内は当館請求記号

1. 戦後二十年プロ野球の歩み

ベースボール・マガジン社 1965 335p <783.7-Se182>

戦争の激化のため、昭和 11 年から続いた公式戦は昭和 19 年秋、ついに中止。昭和 21 年、戦後日本のプロ野球は新たなスタートをきる。

2. ベースボールニュース 第 664 号(1950 年 11 月)

ベースボールニュース社 <Z783.7-B2>

初めてセ・パの 2 リーグ制となった昭和 25 年、第一回の日本シリーズで対峙したのは、松竹ロビンス(セ・リーグ)と毎日オリオンズ(パ・リーグ)。

3. 野球界 第 48 巻第 7 号(1958 年 6 月)

博友社 <Z783.7-Y1>

表紙は、この年(昭和 33 年)通算 200 勝、後に通算最多勝記録の 400 勝を達成する国鉄スワローズの金田投手と、日本シリーズ三連覇(昭和 31～33)の黄金時代を築いた西鉄ライオンズの稲尾投手。

4. 週刊ベースボール 第 19 巻第 27 号(1964 年 7 月 6 日)

ベースボール・マガジン社 <Z11-24>

パ・リーグの雄といわれた南海ホークスが、この年(昭和 39)二度目の日本シリーズ制覇。しかし翌年、翌々年は日本シリーズで巨人に敗退、巨人軍 V9 の幕明けとなる。

5. 東京読売巨人軍五十年史

東京読売巨人軍五十年史編集委員室編

東京読売巨人軍 1985 496p

<KD962-E14>

49年の“ミスター・ジャイアンツ”長島選手引退で幕を閉じた昭和40年代は、常勝巨人軍の時代だった。

6. 阪急ブレーブス五十年史

阪急ブレーブス, 阪急電鉄株式会社編

大阪 阪急ブレーブス 1987 426p

<KD962-E8>

昭和50～52年は、阪急ブレーブスが三年連続日本一の座に。

7. 虎・有・情 タイガースを応援したあなたの写真集

大阪 潮流出版 1986 168p

<KD962-268>

阪神タイガースが21年ぶりに優勝した昭和60年の、一年間にわたるタイガースファンの熱烈な応援ぶりを記録した写真集。

8. 高信太郎のまんがドラゴンズ倶楽部

名古屋テレビ編 高信太郎画

舞阪町(静岡県) ひくまの出版 1989

<KD962-E128>

中日ドラゴンズの昭和63年セ・リーグ優勝までの軌跡を、漫画で楽しく振り返る。

9. パ・リーグの本 どこまで愛せるか

純パの会著

角川書店 1991 269p

<KD962-E246>

「日本のプロ野球に定着化した社会的不公正」を是正し、「民主主義の具現としてのパ・リーグを守る」ために設立された“純パの会”による、パ・リーグ応援の書。

10. プロ野球の素

綱島理友著

マガジンハウス 1990 169p

<KD962-E153>

野球をこよなく愛する著者による、ちょっと変わった視点からのプロ野球観戦記。